



上越教育大学

留 学 案 内

留 学 简 介

2017

<http://www.juen.ac.jp/>

目 次

上越教育大学の趣旨・目的 上越教育大学の办学宗旨和目的	1
大学院 研究生院	2
学部 本科	3
入学情報 录取信息	4
交流協定校からの交換留学 来自交流协议学校的交换留学	5
入国手続 日本入境手續	7
渡日 来日本	7
留学生支援 留学生援助	8
留学生活 留学生活	9
上越教育大学データ 上越教育大学基本信息	12
上越教育大学への経路 上越教育大学的交通路线	14

留学に関する問合せ先 有关留学的咨询处

上越教育大学国際交流推進センター

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町 1 番地

TEL : 025-521-3299

FAX : 025-521-3621

E-mail: ryugaku@juen.ac.jp

上越教育大学国際交流推進中心

邮编: 943-8512 新潟県上越市山屋敷町 1 番地

TEL : +81-25-521-3299

FAX : +81-25-521-3621

E-mail: ryugaku@juen.ac.jp

上越教育大学の趣旨・目的

今日の教育は、広く国民の大きな関心を集め、教育の制度や内容は大きく発展してきました。

そして、その中心となる学校教育を担う教員に対しては、教育者としての使命感と人間愛に支えられた広い一般的教養、教育の理念・方法及び人間の成長や発達についての深い理解、教科に関する専門的学力、優れた教育技術など、専門職としての高度の資質能力が強く求められています。

上越教育大学は、今も変わることのない、このような社会的要請にこたえて、主として初等中等教育教員に研究・研鑽の機会を提供することを趣旨とする大学院修士課程と、初等教育教員を養成する学部を持ち、学校教育に関する理論的・実践的な教育研究を推進する国立の教育大学として、1978年10月1日に設置されました。

大学院は、学校教育研究科とし、修士課程を置き、主として初等中等教育の実践にかかわる諸科学の総合的・専門的研究を行うとともに、初等中等教育教員に高度の学習と研究の機会を与え、その理論的・実践的な能力の向上を図ることをねらいとしており、そのために、入学定員の3分の2程度は、初等中等教育における3年以上の教職経験を有する者を入学させることとしています。

学部は、学校教育学部とし、初等教育教員養成課程を置き児童等の成長と発達に関する総合的な理解の上に、全教科・領域にわたる優れた指導能力を備えた初等教育教員を養成することを目的としており、人間の生涯を通ずる教育の基礎とされる初等教育と、これに携わる教員の養成の重要性にかんがみ、学生の人間形成についても重視することとしています。

また、1996年4月1日教員養成系としては初めて、兵庫教育大学に設置された「大学院連合学校教育学研究科（博士課程）」は、本学、兵庫教育大学、岡山大学及び鳴門教育大学の4大学が、それぞれの大学院修士課程における実績の上に、連携協力して教育・研究組織を編成し、学校教育における教育活動や教科の教育に関する実践的研究を行い、それを踏まえた高度の研究・指導能力を備えた人材を育成することを目的としています。

さらに、2008年4月1日、教職大学院制度発足に合わせ、大学院学校教育研究科に、専門職学位課程（教職大学院）を設置し、教職に関する精深な学識を身につけ、教育現場に生起する問題や事象について即時的に判断し、対応する力量を有する教育者を育成することを目的としています。

上越教育大学の办学宗旨和目的

如今的教育受到了广大国民的高度关注，教育制度和教育内容取得了长足的发展。

担任学校教育的教师们是教育事业的核心，他们作为专业教师必须具备充分的素质和能力，包括教育者的使命感和基于爱人类的广博修养，透彻理解教育的理念方法及人的成长与发育，有关教授科目的专业学习能力，优异的教育技巧等。

作为推动有关学校教育的理论性和实践性教育研究的日本国立教育大学，上越教育大学创建于1978年10月1日。为了满足至今未变的这种社会需求，大学设置了旨在主要对从事初级中级教育的教师提供研究和钻研机会的研究生硕士课程以及培养初级教育教师的本科。

研究生院是学校教育研究科，设置硕士课程，主要进行有关初级中级教育实践的，各种科学的综合性与专业性的研究，同时对初级中级教育教师提供优良的学习与研究的机会，以提高他们的理论和实践能力为目标。因此，约三分之二的录取名额针对具有3年以上初级中级教育经验的人。

本科是学校教育系，设置初级教育教师培养课程，以在综合性地理解了有关儿童等的成长与发育的知识之后，培养具有跨所有教授科目和领域的，优异的指导能力的初级教育教师为目标，重视作为人一生的教育基础的初级教育，以及鉴于培养从事初级教育的教师的重要性，也重视学生的品格塑造。

另外，作为第一个教师培养类的博士课程，1996年4月1日，兵庫教育大学设置了“大学院联合学校教育学研究科”。这是由本校和兵庫教育大学、岡山大学以及鳴門教育大学4所大学在各自的研究生院硕士课程取得的成果的基础上，合作组建的教育和研究组织，以培养从事有关学校教育中的教育活动，教授科目的教育的实践性研究，从而具备优异的研究和指导能力的人才为目标。

再有，2008年4月1日，在教职研究生院制度启动之际，大学在研究生院学校教育研究科中设置了专攻学位课程（教职研究生院），以学习有关教职的细致深奥的学识，培养对教育现场发生的问题和现象具有快速判断和应对能力的教育者为目标。

大学院 研究生院

兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究科 兵庫教育大学大学院 联合学校教育学研究科	
博士課程 博士课程	
学校教育実践学専攻 先端課題実践開発専攻 教科教育実践学専攻	学校教育実践学专业 尖端课题实践开发专业 教科教育实践学专业

大学院学校教育研究科 研究生院学校教育研究科	
修士課程 硕士课程	
学校教育専攻 グローバル・ICT・学習研究コース 道徳・生徒指導コース 教育連携コース 臨床心理学コース 幼児教育コース 特別支援教育コース 教科・領域教育専攻 言語系教育実践コース 社会系教育実践コース 自然系教育実践コース 芸術系教育実践コース 生活・健康系教育実践コース	学校教育专业 全球・ICT・学习研究课程 道德・学生指导课程 教育连携课程 临床心理学课程 幼儿教育课程 特别援助教育课程 学科和领域教育专业 语言类教育实践课程 社会类教育实践课程 自然类教育实践课程 艺术类教育实践课程 生活和健康类教育实践课程
専門職学位課程 专业学位课程	
教育実践高度化専攻 教育臨床コース 教育経営コース	教育实践高级化专业 教育临床课程 学校经营课程

大学院学校教育研究科は、「学校教育に関する理論と応用を教授研究し、広い視野に立つ精深な学識を授け、教育にたずさわる者の使命と熱意に応え、その研究研鑽を推進するとともに、初等中等教育の場において教育研究を創造的に推し進めることのできる能力と高度な実践的指導力を備えた有為の教育者を養成すること」を目的としています。

研究生院学校教育研究科旨在“教授和研究有关学校教育的理论与应用，从广泛的角度传授细致深奥的学识，为了帮助教育工作者履行使命，回报他们的热情，在促进钻研研究教育的同时，培养能够在初级中级教育的现场创造性地推动教育研究，具有高水平的实践指导能力的有为教育者”。

学部 本科

学校教育学部 学校教育系	
初等教育教員養成課程	初级教育教师培养课程
学校教育専修 学校臨床コース 臨床心理学コース 幼児教育コース 教職デザインコース 教科・領域教育専修 言語系コース 社会系コース 自然系コース 芸術系コース 生活・健康系コース	学校教育专修 学校临床课程 临床心理学课程 幼儿教育课程 教职设计课程 教科和领域教育专修 语言类课程 社会类课程 自然类课程 艺术类课程 生活和健康类课程

学校教育学部は、学校教育に関する専門の学芸を教授研究し、広く豊かな知識を授けるとともに、教育実践の場における優れた指導能力を備えた初等教育教員を養成することを目的としています。また、特定の分野についての専門性を深めるため、2年次から学校教育（4コース）、教科・領域教育（5コース）の各専修・コースに所属して履修します。

専修・コースの決定は、本人の希望と1年次の成績に基づいて行います。

学校教育系旨在教授研究有关学校教育的专业的学术艺术，传授广泛丰富的知识，同时培养教育实践现场的具有优异指导能力的初级教育教师。另外，为了加强特定领域的专业性，学生从第2年开始分属于学校教育（4个课程），教科和领域教育（5个课程）的各专修和课程，进行学习。

专修和课程根据学生本人的希望以及第1年的成绩确定。

入学情報 录取信息

◇大学院学生

◇研究生

入試情報は、ホームページでご確認ください。
 兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科（博士課程）については、下記のホームページをご覧ください。

有关入学考试的情况，请通过主页了解。
 有关兵庫教育大学大学院联合学校教育学研究科（博士课程），请通过以下主页了解。

◆兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科
 兵庫教育大学大学院联合学校教育学研究科

>>>>> <http://www.office.hyogo-u.ac.jp/jgs/>

◇学部学生

◇本科生

入試情報は、ホームページでご確認ください。

有关入学考试的情况，请通过主页了解。

◇研究生

◇进修生

特定の専門事項について研究することを志願する方に、選考の上、入学を許可する制度です。

概要は次のとおりですが、詳細はホームページでご確認ください。

- ・入学時期
 - 前期（4月1日）又は後期（10月1日）
- ・研究期間
 - 1年以内です。引き続き研究を希望する方は、通算2年の範囲内で延長することができます。
- ・出願書類提出期限
 - 4月入学 海外居住者：2017年11月17日
日本居住者：2018年2月2日
 - 10月入学 海外居住者：2018年5月18日
日本居住者：2018年7月23日
- ・入学に係る経費
 - 検定料 9,800円
 - 入学料 84,600円
 - 授業料 29,700円×在学月数
 - ※納付金の改定が行われた場合は、改訂後の金額が適用されます。
- ・出願には、次のいずれかの要件を課しています。
 - 日本語能力試験N2（旧2級）以上
 - J. TEST実用日本語検定A-Dレベル試験準B級以上
 - 日本留学試験（日本語）270点以上

对报名研究特定专门事项的人，在选拔考核后，批准入学的制度。

下面是概要介绍，请通过主页了解详情。

- ・入学时间
 - 前期（4月1日）或后期（10月1日）
- ・进修期间
 - 1年以内。希望继续进修的人，可以延长进修时间，总共不超过两年。
- ・申请资料提交期限
 - 4月入学 海外居民：2017年11月17日
日本居民：2018年2月2日
 - 10月入学 海外居民：2018年5月18日
日本居民：2018年7月23日
- ・有关入学的经费
 - 鉴定费 9800日元
 - 入学费 84600日元
 - 学费 29700日元×在校月份数
 - ※如本校修订了缴纳金额，则适用修订后的金额。
- ・申请人需满足以下任意一种条件。
 - 日语能力考试N2（原2级）以上
 - J. TEST实用日语检定A-D级考试的准B级以上
 - 日本留学考试（日语）270分以上

交流協定校からの交換留学

来自交流协议学校的交换留学

本学は、7ヶ国11大学との間で交流協定を結び、交換留学を行っています。

本校与7个国家的11所大学签订了交流协议，实施着交换留学。

◇出願資格

交流協定校から派遣される学生であり、6ヶ月もしくは1年の期間留学できること。日本語能力試験N2（旧2級）以上に合格していること、もしくは、J.TEST実用日本語検定A-Dレベル試験準B級以上に認定されていること。

◇申請資格

由交流协议学校派出的学生，能够留学6个月或1年。已通过日语能力考试N2（原2级）以上考试，或达到J.TEST实用日语检定A-D级考试的准B级以上水平。

◇出願手続

所属大学の担当窓口へ照会してください。

请咨询所在大学的负责人员。

◇申請手続

◇選考

書類審査による選考を行います。

通过书面审查进行选拔考核。

◇选拔考核

◇身分

本学における在籍身分は、特定の授業科目を履修する特別聴講学生又は特定の専門事項を研究する特別研究学生です。

在本校的学籍是学习特定教育科目的特别听课生或进修特定的专门事项的特别进修生。

◇身份

◇入学に係る経費

検定料、入学料、授業料は不徴収です。これ以外の諸経費は各自の負担です。

◇入学費用

不收取鉴定费，入学费和学费。其他各项费用由各人承担。

◇留学までの日程

- ①所属大学に申込
- ②本学で受入れを決定
入学許可書を所属大学に送付
- ③在留資格認定証明書交付申請
本学での代理申請を希望する場合は、所属大学に必要な書類を提出します。
- ④③で代理申請希望した者の在留資格認定証明書を所属大学に送付
- ⑤本人が日本大使館で査証の手続
- ⑥渡日
- ⑦交換留学開始

◇留学前の程序

- ①向所在大学提出申请
- ②本校決定接收
向学生所在的大学寄送录取通知
- ③申请日本在留资格认定证明书
如希望由本校代理申请，学生应向所在大学提交必要的资料。
- ④向在③中希望本校代理申请的学生所在的大学寄送学生的日本在留资格认定证明书
- ⑤学生本人去日本大使馆办理签证手续
- ⑥来日本
- ⑦开始交换留学

◇奨学金

◇奖学金

日本学生支援機構の海外留学支援制度（短期受入れ）があり、奨学金が支給されることがあります。

これは、本学の交流協定校から来ている交換留学生を対象に、支給されます。

日本学生援助机构的海外留学援助制度（短期接收）可能为学生提供奖学金。

这项制度适用于来自本校的交流协议学校的交换留学生。

日本学生支援機構 日本学生援助机构
海外留学支援制度 海外留学援助制度

入学が決まったら 決定入学后

◇海外から本学に入学する場合

自国の政府から旅券の発給を受け、その旅券にあらかじめ日本国大使館・領事館等で入国目的に合致した「留学」の査証を受けることが必要です。

「留学」の査証を受けるには、入学許可書の写し又は入学を認める証明書が必要です。

また、日本の入国管理局が発行する「留学」の在留資格認定証明書が必要です。

◇海外学生入学

从本国政府获得护照，该护照必须事先在日本大使馆或领事馆等处获得与入境日本的目的相符的“留学”签证。

要获得“留学”签证，必须提交录取通知的复印件或同意录取的证明。

另外，还需要由日本入国管理局开具的“留学”的在留资格认定证明书。

◇日本居住者が本学に入学する場合

現在の在留資格が「留学」でない場合は、入国管理局で在留資格変更申請の手続きが必要です。

引越により、住所が変更になった場合は、市役所にて転入届等の手続きが必要です。

いずれも本学担当者がサポートします。

◇日本居民入学

如果当前的在留资格不是“留学”，则需要在日本入国管理局办理申请变更在留资格的手续。

地址因为搬家而发生了变化时，必须在市政府办理转入申请等的手续。

本校负责人会对以上入学手续提供支持。

◆外務省日本留学総合ガイド

◆外務省日本留学综合指导

>>>>>> <http://www.studyjapan.go.jp/>

◆法務省入国管理局

◆法務省入国管理局

>>>>>> <http://www.immi-moj.go.jp/>

◇空港から本学への移動

渡日前に、空港から大学の最寄り駅やバス停までの移動方法や乗り方を連絡します。最寄り駅やバス停までは、本学担当者が迎えに行きます。

◇从机场到本校

来日本前，本校会告知学生从机场到离大学最近的车站，到达公交车站的方法，乘车方法。本校人员去最近的车站或公交车站迎接学生。

◇到着後の手続

大学到着後に、事務手続、寝具の購入又はレンタルの手続、当面必要な食料品や生活用品の購入をします。

渡日後、市役所での転入届等手続きが必要です。

いずれも本学担当者がサポートします。

◇到校後の手続

到达大学后，学生办理事务手续，寝具的购买或租用手续，购买目前需要的食品，生活用品。

来日本后，必须在市政府办理转入申请等手续。

本校负责人会对以上手续提供支持。

◇日本への持ち物

印鑑（ゴム印でないもの）を持ってくると、各種手続きが円滑に進みます。

◇来日本携帯の物品

带印章（除橡胶印章外）来日本，办理各种手续会很顺畅。

留学生支援 留学生援助

◇支援体制

◆国際交流推進センター

本学の国際交流、留学生交流の充実・発展のための中心的な役割を担っています。

◆国際交流推進センター協定校交流推進専門部会

本学への留学相談に応じています。

◆国際交流推進センター留学生支援専門部会

国際交流推進センターに置かれ、留学生及び留学生指導教員の支援についての体制づくりを行い、関係組織・関係者への周知に努めるとともに、国際交流推進センターとの連携を保ちつつ、留学生及び留学生指導教員の支援に関わる問題に迅速・柔軟に対処します。

◆留学生指導教員

留学生への教育・研究指導のみならず、親身になって修学支援、生活支援、日本語支援、連携支援に目を配るとともに、留学生の在籍管理を行います。

◆留学生在籍する学系・コース

留学生及び留学生指導教員の支援を、学系長・コース長の監督のもと積極的に行うとともに、留学生の研究環境等を整えるよう努めています。

◆研究連携課国際交流チーム

留学生受入れ、修学・生活支援、各種奨学金、交流事業、研修プログラムに関する事務を担当しています。

◇援助体制

◆国際交流推進中心

承担着充实和发展本校的国际交流活动，留学生交流活动的核心任务。

◆国際交流推進中心協議校交流推進専門部会

负责受理本校的留学咨询。

◆国際交流推進中心留学生援助専門部会

国際交流推進中心内の組織、建立有关援助留学生及留学生导师的体制，对相关组织和相关人员发布信息，并保持与国際交流推進中心的合作，迅速灵活地处理有关援助留学生及留学生导师的问题。

◆留学生导师

不仅负责对留学生的教育和研究指导，还和留学生建立亲密的关系，为留学生的学习，生活，日语，与他人的合作等提供援助，管理留学生的学籍。

◆留学生在籍の学系和课程

在学系长和课程长的监督下，积极地为留学生及留学生的导师提供援助，努力完善留学生的研究环境等。

◆研究合作課国際交流团队

负责有关留学生接收，学习和生活援助，各种奖学金，交流事业，培训计划的事务。

◇日本語補講プログラム

正規の授業とは別に、留学生の日本語能力に応じた日本語の補講を受けることができます。

日本語運用能力向上を図るため受講すべき「必要補講」と、受講することが望まれる「選択科目」とがあります。

◇日语补课计划

在正规的课程以外，留学生可以根据自己的日语能力参加日语补课。

包括为了提高日语运用能力而应参加的“必修补课”和建议参加的“选修科目”。

◇チューター制度

日本人学生が、渡日して1年以内の外国人留学生に対して、学習・研究指導を中心に、日本語指導、日常の世話などを行います。

◇助教制度

日本人学生对来日不到1年的外国人留学生，以指导学习和研究为主，进行日语指导和日常的照顾等。

◇留学生交流プラザ

留学生の学習や交流の場として設置しており、パソコン、日本語に関する書籍などが置いてあります。

利用時間内（8:30～17:00）であれば、自由に利用することができます。

◇留学生交流广场

作为留学生的学习和交流的场所而设置，放有有关日语的书籍等。

在服务时间（8:30～17:00）内可自由使用。

留学生生活

留学生生活

◇学生宿舍

キャンパス内の一画に、日本人学生及び外国人留学生並びに外国人研究者の用に供する国際学生宿舍と、単身用学生宿舍及び世帯用学生宿舍が設置されています。

国際学生宿舍の居室には、必要な設備・備品が設置されています。単身室は次のとおりです。

居室の照明、網戸、給湯設備、ミニキッチン、ユニットトイレ、冷暖房用空調設備、シングルベッド、片袖机、回転椅子、書棚、洋服ダンス、吊り書棚、冷蔵庫、電気スタンド。

◇学生宿舍

校内の一块区域建有提供给日本人学生，外国人留学生以及外国人研究员使用的国际学生宿舍，单人用学生宿舍以及家庭用学生宿舍。

国际学生宿舍的房间里有必要的设备和备用品。单人间的设施如下。

房间照明，纱窗，供热水设备，小厨房，整套卫生间，冷暖空调设备，单人床，单侧抽屉桌，可旋转椅子，书架，衣柜，挂式书架，冰箱，台灯。

◇生活費

日本学生支援機構が実施している私費外国人留学生生活実態調査（2007年度）を参考に、国際学生宿舍単身室に入居した場合をあてはめると、授業料を除き、次のとおりとなります。目安にしてください。

・学習研究費（教科書代・文房具代など）	9,000円
・食費	25,000円
・住居費	5,900円
・電気・ガス・水道料金	8,000円
・保険費	13,790円
・趣味・娯楽費	9,000円
・その他の日常的な経費	12,000円

◇生活費

参考日本学生援助機構对自费外国人留学生生活现状的调查结果（2007年），入住国际学生宿舍单人间的学生除学费以外的费用如下。请参考。

・学习研究费（教科书费，文具费等）	9000日元
・伙食费	25000日元
・住宿费	5900日元
・水电气费	8000日元
・保险费	13790日元
・兴趣爱好和娱乐费	9000日元
・其他日常费用	12000日元

◇行事

本学では、留学生支援のための様々な行事を行っています。また、地域の国際交流団体などによる交流行事が行われています。日本人学生、教職員、地域の方々などとの交流ができます。主な行事は次のとおりです。

- ・外国人留学生との意見交換会
- ・民謡流し参加
- ・大学祭参加
- ・スキーのつどい
- ・国際交流のつどい
- ・日本文化研修ツアーなど

◇活動

本校举行各种援助留学生的活动。还有由地区的国际交流团体等举办的交流活动。能够与日本人学生，教职员，地区的人们等开展交流。主要包括以下活动。

- ・与外国人留学生的意见交流会
- ・参加“民謡节”
- ・参加大学节
- ・集体滑雪
- ・国际交流集会
- ・日本文化进修旅行等

◇授業料免除

学部学生又は大学院学生で、経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、及び学資負担者の死亡などのため納付が著しく困難であると認められる場合に、願い出により、選考の上、半額もしくは全額の免除又は徴収を猶予する制度があります。

◇免学费

根据本校的制度，本科生或研究生因为经济原因难以支付学费，且被认定学习优秀时，因为学费承担人死亡等原因，明显难以支付学费时，根据学生的申请，本校进行审核后可以免除一半或全额的学费，或延长学费支付期限。

◇奨学金

◆日本政府（文部科学省）奨学金

- ・研究留学生：大使館推薦，大学推薦，国内採用
月額143,000円～145,000円
- ・教員研修留学生：大使館推薦
月額143,000円～145,000円
- ・学部留学生：大使館推薦，国内採用
月額117,000円
- ・日本語・日本文化研修留学生
：大使館推薦，大学推薦
月額117,000円

大使館推薦は，渡日前に日本国外で応募するもので，最寄りの在外日本公館へ問い合わせてください。

大学推薦は渡日前に日本国外で応募するもので，所属大学に問い合わせてください。

国内採用は，渡日後に日本国内で応募するもので，入学後に募集のお知らせをします。

◆日本学生支援機構奨学金

文部科学省外国人留学生学習奨励費給付制度があります。学部レベル大学院レベル共に月額48,000円が支給されます。入学後に募集のお知らせをします。

◆その他の奨学金

地方自治体，国際交流団体，民間企業，民間奨学団体が支給しているもので，支給金額は様々です。渡日前に日本国外で応募するものと渡日後に日本国内で応募するものがあります。

◇奨学金

◆日本政府（文部科学省）奨学金

- ・进修留学生：大使館推薦，大学推薦，日本国内採用
毎月奨学金額が143000日元～145000日元
- ・教師培训留学生：大使館推薦
毎月奨学金額が143000日元～145000日元
- ・本科留学生：大使館推薦、日本国内採用
毎月奨学金額が117000日元
- ・日语和日本文化培训留学生
：大使館推薦、大学推薦
毎月奨学金額が117000日元

大使館推薦需要在来日本之前在日本以外国家申请，请咨询离您最近的日本在外国的公馆。

大使館推薦需要在来日本之前在日本以外国家申请，请咨询所在大学。

国内採用需要在来日本之后在日本国内申请，本校在学生入学后通知申请。

◆日本学生援助机构奨学金

文部科学省外国人留学生学習奨励金給付制度。本科級研究生級毎月都獲得48000日元奨学金。本校在学生入学后通知申请。

◆其他奨学金

由地方自治体，国際交流団体，民間企业和民間奨学団体提供的奨学金，有多种額度。包括来日本之前在日本以外国家申请的和来日本以后在日本国内申请的奨学金。

◆日本学生支援機構日本留学奨学金

◆日本学生援助机构日本留学奨学金

>>>>> http://www.jasso.go.jp/study_j/scholarships.html

◇アルバイト

留学中の学費や必要経費を補うため、アルバイトをすることができます。本学の許可と入国管理局で資格外活動の許可を受けることが必要です。

学業に支障がないこと、貯金や仕送りのためではないこと、風俗営業ではないこと、定められた労働時間の範囲内であることが条件です。

労働時間は、大学院学生など正規学生及び研究生など非正規学生も1週28時間以内と定められています。

◇兼職工作

为了弥补留学期间的学费和必要的费用，学生可以做兼职。必须得到本校的批准以及日本入国管理局对非在留资格的活动的批准。

条件是不影响学习，不是为了存款或寄钱回家，不从事游乐营销工作，劳动时间不超过规定的范围。

按规定，研究生等正规学生及进修生等非正规学生的劳动时间都是1周不超过28小时。

上越教育大学データ 上越教育大学基本信息

◇役員・職員数

◇役員和职员人数

役員 役員	学長 校长	1
	理事 理事	3
	監事 監事	2
職員 職員	副学長 副校长	3
	大学教員 大学教师	147
	附属学校教員 附属学校教师	42
	事務局職員 事務局职员	101
合計 合计		290

2017年5月1日現在 截至2017年5月1日

◇学生数

◇学生人数

大学院学校教育研究科 研究生院学校教育研究科

入学定員 录取名额	1年次 第1年	2年次 第2年	合計 合计
300	267(11)	360(15)	627(26)

学校教育学部 学校教育系

入学定員 录取名额	1年次 第1年	2年次 第2年	3年次 第3年	4年次 第4年	合計 合计
160	171	166	169	169	675

大学院連合学校教育学研究科 大学院联合学校教育学研究科 *

入学定員 录取名额	1年次 第1年	2年次 第2年	3年次 第3年	合計 合计
32	10	4	11	25

* 入学定員は、兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科の入学定員で、現員は、上越教育大学への配属学生数

* 录取名额は兵庫教育大学大学院联合学校教育学研究科的录取人数，现有人员是分配到上越教育大学的学生人数

2017年5月1日現在 截至2017年5月1日

()内は、外国人留学生で内数 ()内は外国人留学生数，包含在前面的数字内

◇修了者・卒業者数

◇结业生和毕业生数

1984-2016	大学院学校教育研究科 研究生院学校教育研究科	7,549(3,809)
	学校教育学部 学校教育系	6,101

()内は、現職教員で内数 ()内是目前任职的教师人数，包含在前面的数字内

◇外国人留学生数

◇外国人留学生数

国・地域名 国家和地区名	大学院学生 研究生	学部学生 本科生	特別聴講学生 特别听课生	研究生 进修生	合計 合计
中国 中国	27(2)		5	7	39(2)
台湾 台湾				1	1
チェコ 捷克			1		1
スロベニア 斯洛文尼亚			1		1
合計 合计	27(2)		7	8	42(2)

2017年10月1日現在 截至2017年10月1日

()は、博士課程で内数 ()内是博士课程，包含在前面的数字内

◇海外派遣留学生

◇海外派遣留学生

区 分 分 類	大 学 名 称 大 学 名 称	2012	2013	2014	2015	2016
海外留学支援制度（協定派遣） 海外留学援助制度（协议派遣）	北京師範大学 北京师范大学	1				
	国立新竹教育大学 国立新竹教育大学			1		
	カレル大学 布拉格大学				1	1

◇交流協定校

◇交流协议学校

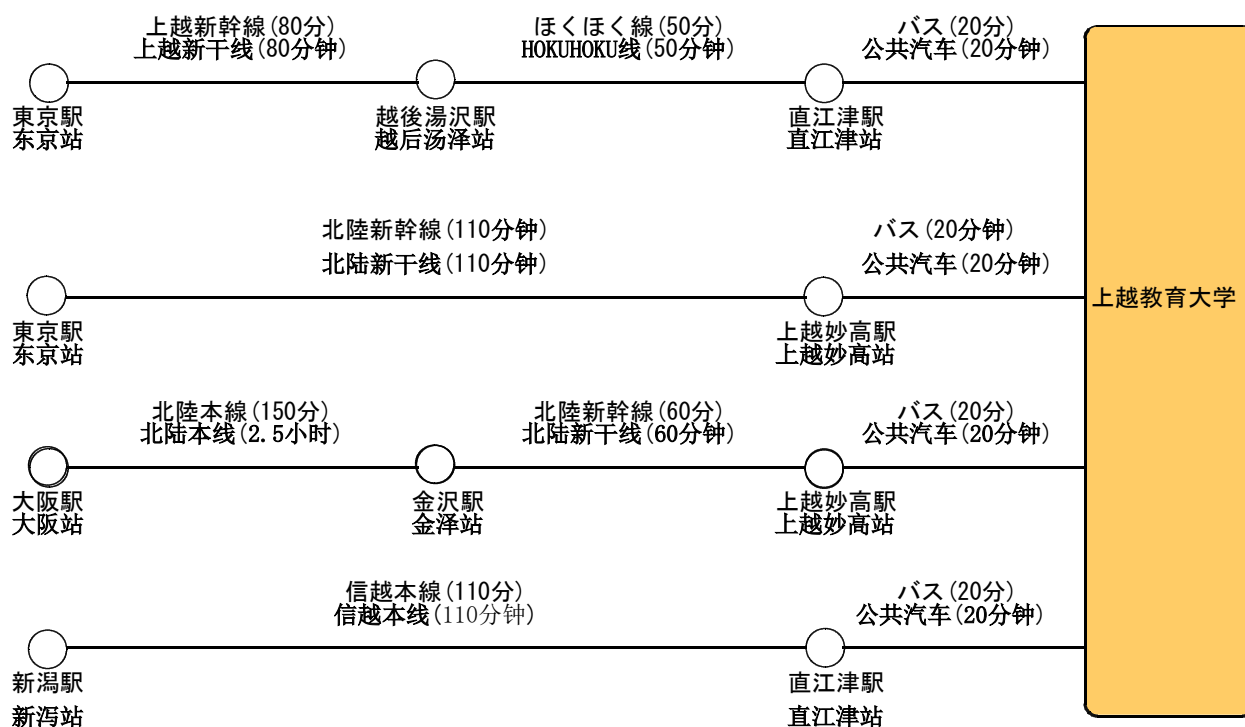
国・地域名 国家和地区名	大学等名 大学等的名称
中国 中国	哈爾濱師範大学 哈尔滨师范大学
韓国 韩国	韓国教員大学校 韩国教员大学校
アメリカ 美国	アイオワ大学 爱荷华大学
中国 中国	北京師範大学 北京师范大学
トルコ 土耳其	チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学 Canakkale Onsekiz Mart大学
台湾 台湾	国立嘉義大学 国立嘉义大学
中国 中国	内蒙古民族大学 内蒙古民族大学
オーストラリア 澳大利亚	ウェストミンスター・スクール 威斯敏斯特学院
アメリカ 美国	テキサス大学サンアントニオ校 德克萨斯大学圣安东尼奥分校
チェコ 捷克	カレル大学 布拉格大学
台湾 台湾	国立清華大学 国立清华大学

2017年12月1日現在

截至2017年12月1日

上越教育大学への経路

上越教育大学的交通路线



上越市は、平野部、山間部、海岸部と変化に富んだ地形を有し、国定公園、県立自然公園など美しい景観や多様な自然に恵まれています。

気候は、四季の変化がはっきりしています。冬期には日本海を渡ってくる大陸からの季節風の影響により大量の降雪があり、海岸部を除いた地域は日本有数の豪雪地帯となっています。

上越市地形变化大，由平原，山区和海滨组成，自然资源丰富，有国定公园，县立自然公园等美丽的景观。

四季气候变化明显。冬季受从大陆经日本海而来的季风的影响，降雪量很大，除海滨以外地区是日本屈指可数的大雪地带。



全景
全景



春
春季



秋
秋季



国際学生宿舎
国際学生宿舎



スキーのつどい
集体滑雪



発行／

上越教育大学国際交流推進センター

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町 1 番地

发行／

上越教育大学国际交流推进中心

邮编：943-8512 新潟县上越市山屋敷町 1 番地